



なんて・すてき

那須町

記者発表資料 ～ Press Release ～

令和7年8月7日

「ことわざ・格言の中の虫たち」高原公民館で昆虫標本展開催中！

現在、高原公民館では新部公亮氏のご協力をいただき、昆虫標本展を開催しています。
「あぶ蜂取らず」「虫が好かない」「一寸の虫にも五分の魂」など、日本のことわざ・慣用句や格言の中には虫を用いたものが多くあります。

ことわざ・格言等に関わりのある虫たちの標本を観賞できる本展示は、新部氏の寄稿文も添えてあり大変興味深く、学びのある展示となっております。

また、ドイツ生まれの画家で自然科学者でもあるメーリアン（マリア・ジビーラ・メーリアン）のイラストのパネルを併せて展示しておりますので、ぜひご覧ください。

展示期間 7月19日（土）～8月29日（金）

時 間 午前8時30分～午後5時（土日祝日を除く）

場 所 那須町立高原公民館 玄関ホール

協 力 新部公亮氏

<新部公亮氏のプロフィール>

日光市在住 70歳

現職：栃木県民の森マロニエ昆虫館館長

（前職：栃木県庁～栃木県立図書館）

当時、栃木県庁に勤務する傍らフォトエッセイ「にっこう光の国便り」を毎日新聞栃木版に掲載し、著書には「抱きしめられた標本箱」、「パルナシウスは天に舞うー神々の遣いが棲む所へ、インド-ヒマラヤ紀行」がある。

◇本件に関する問い合わせ先

課・局名	係名	電 話	E-mail
生涯学習課	高原公民館	76-3764	kougenk@town.nasu.lg.jp